

第十編 宗教



# 第一章 神社・寺院・教会

滝川における宗教活動は開基以来、先人・先祖を崇敬する善良な市民の願いから活発に行われてきたが、神社・仏閣・各教会等の沿革及び活動は市史下巻第十編第一章第二章において詳述されているので今回は現況について集約し記述した。

宗教法人として認証されている滝川市内の宗教法人数

宗教	区分		総数
	区	年度	
神 社 神 社 本 庁 金 光 教 堂 御 嶽 教 堂 神 習 教 堂 神 理 教 堂 石 鎚 本 教 堂	一〇	五三	三三
	一〇	五四	三七
	一〇	五五	三七
	一〇	五六	三七
	一〇	五七	三八
	一〇	五八	三八
	一〇	五九	三八
	一〇	六〇	三八
	一〇	六一	三八
	一〇	六二	三八
	一〇	六三	三八
	一〇	平元	三八
真 宗 大 谷 派	四	三	三
真 宗 本 願 寺 派	一七	三	三
仏 教	一七	三	三
	一七	三	三
	一七	三	三
	一七	三	三
	一七	三	三
	一七	三	三
	一七	三	三
	一七	三	三
	一七	三	三
	一七	三	三
	一七	三	三
	一七	三	三

## 第一章 神社・寺院・教会

諸 教	キリスト教	真 宗 高 野 山 眞 言 宗	日 蓮 宗	真 宗 興 正 派	真 宗 高 田 派	金 峰 山 修 験 本 宗	伊 豆 教 會 團	御 靈 教 會 團	諸 教	天 理 教	八 大 龍 王 教 團	愛 信 教 團	生 長 教 團
一	一	二	二	二	二	二	一	一	八	七	一	一	一
一	一	二	二	二	二	二	一	一	八	七	一	一	一
一	一	二	二	二	二	二	一	一	八	七	一	一	一
一	一	二	二	二	二	二	一	一	八	七	一	一	一
一	一	二	二	二	二	二	一	一	九	七	一	一	一
一	一	二	二	二	二	二	一	一	九	七	一	一	一
一	一	二	二	二	二	二	一	一	九	七	一	一	一
一	一	二	二	二	二	二	一	一	九	七	一	一	一
一	一	二	二	二	二	二	一	一	九	七	一	一	一
一	一	二	二	二	二	二	一	一	九	七	一	一	一
一	一	二	二	二	二	二	一	一	九	七	一	一	一
一	一	二	二	二	二	二	一	一	九	七	一	一	一

△資料||空知支庁総務課▽

第一節 神社

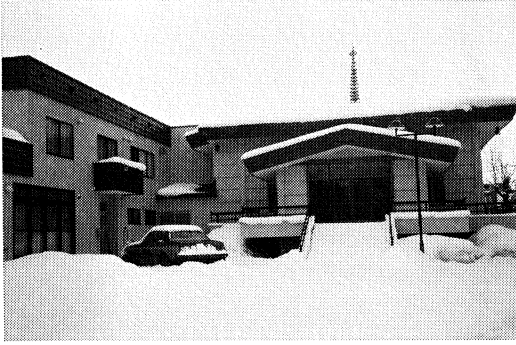
名称	所在地	電話	宮司・代表者等	設立年月日	法人認可年月日	備考
滝川神社	一の坂町東一―一―一二	二三―二八五五	石九丑之助	明治二三・一二・二六	明治三九・五・四	社務所全面改築中完成は平成三年七月の予定
江部乙神社	江部乙町東二―一―二四	七五―二〇二二	斉藤雅彦	明治二七	大正三・三・六	例祭 八月二十三日
幌倉神社	東滝川四丁目		本田政治	明治三六	明治四〇・九	例祭 九月十五日
金刀比羅治水神社	空知町三丁目三		中山弘三	明治四〇・八・二〇	昭和二五	例祭 九月十日
豊滝神社	泉町二一九		安達勝郎	昭和一五・九・二〇		例大祭 八月十日
浄水神社	砂川市空知太配水池		滝川管工事協会 (森田富士夫)	昭和二三・二・二四		例祭 七月二十二日
石鎚神社	東町一丁目二―三〇	二二―六一二五	小泉キヨ		昭和二九・一〇・二〇	例祭 六月
巖島神社	滝川公園中の島		戎谷茂男	昭和七		滝川神社に合祀
空知交通神社	空知町三丁目三		中村泰二	明治三四・八	昭和四一・九・二六	例祭 七月十七日
滝の川水神宮	滝の川公園内			昭和五・八		昭六十二年遷宮解体、昭六十二年八月遷宮祭執行例祭 八月十五日
金刀比羅神社	江部乙町東一二					

第二節 寺院・教会

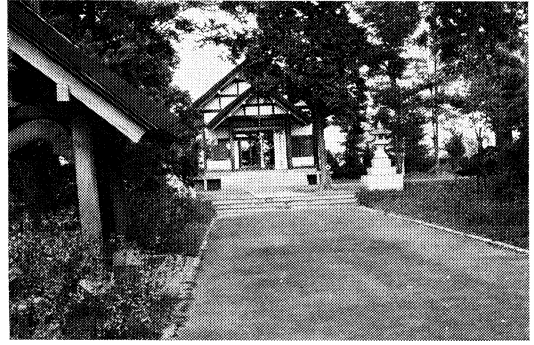
名称	所在地	電話	住職・司祭・牧師等	設立年月日	法人認可年月日	備考
郷芳寺	大町五―二―一六	二三―二三八六	木曾瑞昌	大二〇・六・一八	昭二〇・八・一	平成二年本堂新築 高野山真言宗
明照山願成寺	栄町二―六―一三	二三―二四二八	泉敬止	明二三・一・一〇	明三二・六・一〇	大谷派本願寺
玄超山運海寺	明神町二―六―一五	二三―二八九三	杉浦善正	明二一・一二・二二	明二九・五・一四	浄土宗

朝日山光暁寺	大町一―三―一〇	二四―一―一〇八	朝日昇道	明三・一・三〇	明三・四・九・六	平成二年九月本堂新築、 落慶浄土真宗本願寺派
常住山広徳寺	栄町四―五―一八	二三―二七・二四	関藤龍静	大四・三	昭六・九・一八	
竜谷山興禪寺	一の坂町西一―一―五	二二―一四・二二	芳村和夫	明三〇・二	明三・四・二・一七	曹洞宗
顕正山日勝寺	栄町二―一〇―三	二三―二五・七七	田中巖生	明二五・七・二一	明四一・一・二六	
高龍山瑞光寺	黄金町東一―一―七	二三―二三・六七	高嶋晃寛	昭一五・六・二四	昭二五・二・二六	真宗大谷派
南空山北泉岳寺	砂川市空知太四二九	五三―三三・五三	皆上誠信	明二四・七・一	昭八・一一	
妙隆寺	二の坂町東二―九―二二	二四―〇七・二	菅原妙恵	昭六三・一一	昭六三・四・二二	本門流法華宗 昭六三新築、敷地九三 〇m <sup>2</sup> 鉄骨造木造一部二 階、延床面積四四七m <sup>2</sup>
日照山光明寺	江部乙町東二―二―五五	七五―二九・四二	三栗自然	明二七	明三四・八・一九	
専光寺	〃 西一―一四―六二	七五―二〇・四六	手嶋元	明三六・一一	明四四	真宗大谷派
専覚寺	〃 東一―一四―一四	七五―二五・五三	水平美道	明三五	明四一・一・二〇	
照光寺	〃 東一―一四―一四	七五―二〇・二一	山下妙秀	明四二・五・一	昭二一・五・一五	高野山真言宗
金竜山円覚寺	〃 東二―一五―一八	七五―二〇・二〇	本川之朗	大三・一・二〇	昭五・四・二二	
清水山西教寺	〃 西二―一七―五四	七五―二〇・七〇	松井良寛	大五・五・六	昭二一	真宗興正派
厚徳山法栄寺	東滝川町三―二―二〇	二八―二四・四二	江畑義真	昭四二・六	昭四四・一〇・一	
正善寺	東滝川六〇三	二八―二四・二九	阿部昭	明三九・一二・一〇	昭二七・六・三〇	日蓮宗
日本キリスト教 滝川エス 之御霊教会	明神町一―四―二九	二三―三〇・三四	西田幸雄	明二六・一〇・三一	明二八・六	
滝川カトリック教会	緑町六―一―三二	二三―四五・五〇	藤井鷹太	明三六・一〇	昭四七・八・二四	(昭二九・六・四)
滝川福音キリスト教会	朝日町東四―三―一八	二四―二九・五三	小野井克栄	昭四八・五・一三		
末日聖徒イエスキ リスト教会 滝川支 部	黄金町西三―一―二二	二四―一九・二九	イッ ツ ブ	昭四四・二		
滝川キリスト福音集会所	大町三―二―二二	二二―四四・三二	遠藤功	昭四九・九		
滝川聖ヨハネ キリスト教団	大町四―一―四	二三―三〇・一九	須貝征二	昭五四・九・二〇		
日本キリスト教団 滝川本町伝道所	本町三―六―三三	二四―三七・三七	鈴木浩	昭三九・六・一一		
天理教 美滝分教会	一の坂町西三―九―四	二二―四〇・六七	宮島利光	昭六三・七・三		
			土本良幸	大四・一一・六		

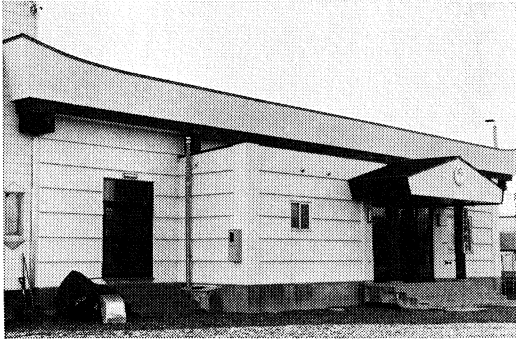
龍昇分教会	二の坂町西四一〇五―四	二三一三―一七一	田垣雅幸	明三三・一〇・二四	明三三・一二・二七		<p>昭六十年十月現在地に 新築移転、鉄筋コンク リート二階建 延床面積 四九〇㎡</p> <p>例 祭(四月二十三日) 例 祭(十月二十三日)</p> <p>例 祭(四月・十一月)</p> <p>昭五五年九月新築落成 本町より移転、敷地九 九〇㎡、鉄筋コンクリ ート二階建 延床面積 三三・五㎡</p>
北勇宝分教会	緑町四―二二八	二四一六―九六五	増子花枝	昭四二・四・二三	昭四二・七・三		
徳富分教会	幸町一―六―九	二三―三六〇二	徳田源市	大―三・五・四			
本明神分教会	明神町二―四―九	二三―三〇八四	杉本フヨ	明二九・一〇・四			
北陽分教会	江部乙町一五二三	七五―二七二四	廣田正人	明三六・二・一〇	昭三一・七		
北滝の川分教会	滝の川町東四一五―一三	二三―四七五〇	西村 彰	昭四〇・四・二六			
隆滝布教所	泉町二―四―一二	二三―一六二一	小谷政雄				
喜道布教所	泉町二―一三五―一三一	二二―六七八四	小田桐敏正				
鯉滝布教所	黄金町西三―二―一三	二二―六五八三	金子和雄				
勇和布教所	北滝の川一三―一五	二四―七五四四	浦田則光				
勇光布教所	緑町四―四―五七	二四―五〇一三	青木清志				
泉町布教所	泉町二八六―一〇	二二―三〇三二	浅尾信義				
養信布教所	幸町二―一六―三二	二三―一四五七	森井キクノ				
人勝美布教所	朝日町一―八―二二	二三―四四九五	五十嵐幹太	大四・一二・二三	大五・二・七		
金光教滝川教会	一の坂町西三―二―六	二三―四〇三五	西田紀子				
神道御嶽教会	新町一―五―三	二三―三八一七	間宮フミ子	大二・五			
世界救世教 滝川布教所	大町五―六―三〇	二三―一三二八	阿部 豊	昭二七・三・一	昭一〇・一・一		
神習教滝川支教会 竹駒稲荷分霊社	明神町三―七―三	二四―二一〇二	月岡久子	昭四・一二・二三	昭一一・六・一八		
八大竜王大自然 愛信教団滝川教会	栄町二―一〇―四	二三―一〇五七	大野はま	昭三六・四・一	昭四七・八・二五		
立正佼正会 滝川法座所	二の坂町西二―五二―三	二三―一〇一三三	高野光世	昭四一・九・一			
崇教真光滝川準道場	栄町二―四―三〇	二四―一〇四四八	伊藤清	昭四九・一二・二五			



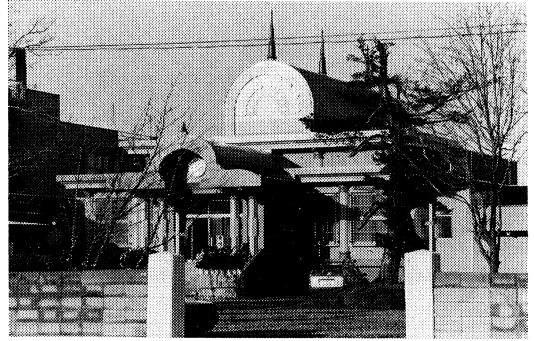
郷 芳 寺



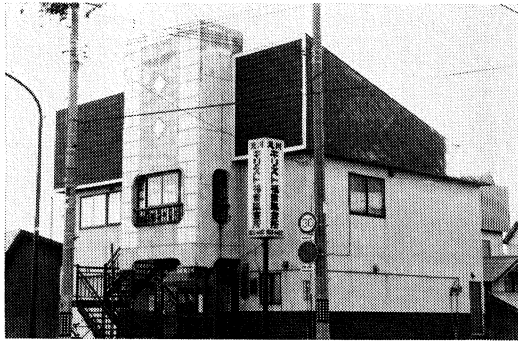
江 部 乙 神 社



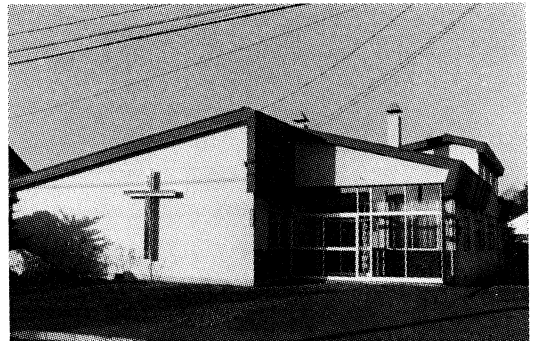
妙 隆 寺



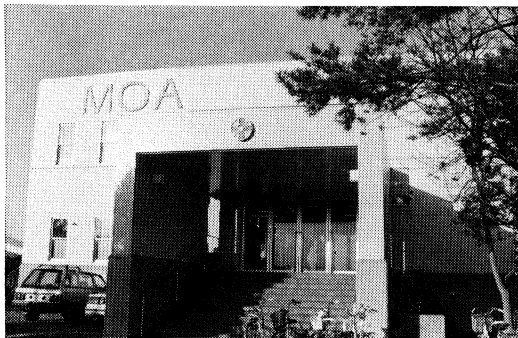
朝 日 山 光 暁 寺



滝川キリスト福音集会所



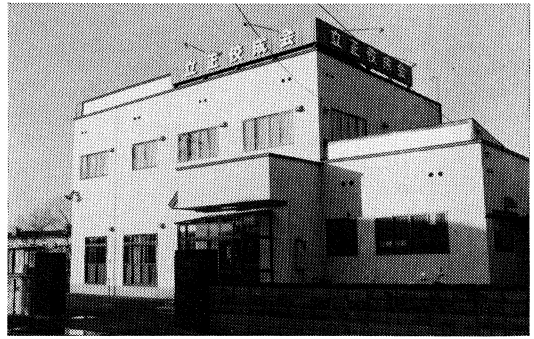
滝川カトリック教会



世界救世教滝川布教所



滝川聖ヨハネ・ルーテル教会



立正佼正会滝川法座所

### 第三節 その他の宗教団体

名称	所在地	電話	代表者	設立年月日	法人認可年月日	備考
創価学会 滝川池田文化会館	栄町一―九―二六	二四―六二八―	早坂久雄	昭一〇・六	昭五七・七	
	泉町一三五―一二三	二四―七三七―	森武雄	昭五・一一・一八	昭二七・八・二七	
						昭和五十八年十二月現在地に新築移転し名称も変更した 床面積 七三二・六㎡

#### ・滝川市各宗寺院連合会

この連合会結成については記録も見えず不明だが、一説によると大正天皇崩御せられた際、町において哀悼のための法要を執り行うにあたって各寺院は寄り集まり協議打ち合わせの上、全面的にこれに協力し合い、莊重にして参列者の心にしみこむ雰囲気醸成できたことから、各寺院の連携が強まり連合会結成に進んだと言われている。

以来、一年ごとに参加八寺が幹事をつとめ、年間八回の例会を開く中で、仏教界が現代社会において果たすべきことがらなどの宗論をはじめ、親睦会開催など幅広くそして地道な仏教弘道の努力を続けている。昭和三十一年三月創刊の「仏教だより」の発行は最も大切な事業のひとつで平成二年八月現在で第七十一号に達し、毎年春の彼岸と于蘭盆の際に新聞折り込みで市民に親しまれている。

また「花祭り」は、各寺院から選ばれた三名ずつの世話人によって結成され運営している「仏教讃仰会」が主催しているが当連合会は讃仰会と表裏一体となり取り組んでいることは周知のことである。

#### 連合会加盟寺院

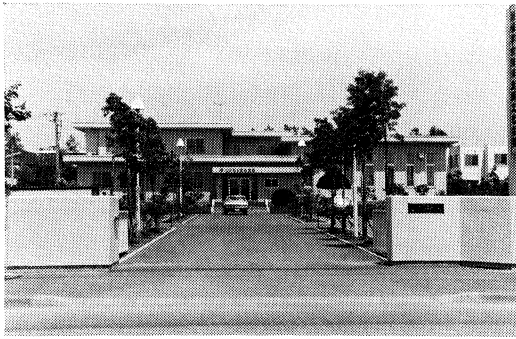
広徳寺 願成寺 興禅寺 日勝寺  
光暁寺 運海寺 瑞光寺 郷芳寺

#### 第四節 墓地

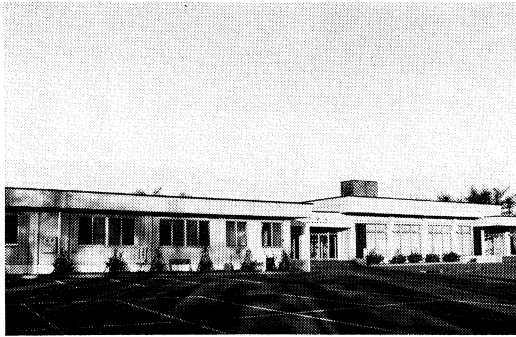
滝川市には開村当時の屯田兵や道路開設工事等に散った囚人を弔うための墓地が設けられ、火葬場の設備も整えられてきたが、近年に至り焼失老朽化と狭隘さを克服する必要から滝の川斎苑が新設され昭和五十一年六月一日より使用が始まった。

現時点における滝川市にかかわる墓地は次のとおりであるが、火葬場の施設は滝の川斎苑のみであり滝川市ほか二町衛生施設組合において管理運営されている。

江部乙墓地 江部乙町東十二丁目一八番地一二  
 江部乙村第二墓地 江部乙町東十九丁目一八三二番地六



創価学会（滝川池田文化会館）



滝川斎苑

空知太共同墓地 砂川市空知太  
 滝の川斎苑 滝川市北滝の川二〇二六番地一  
 ・滝の川斎苑火葬場使用状況

年 度	火葬場数	火 炉 数	使 用 種 別			
			総 数	死 体	死 胎	胞 衣
53	1	3	280	234	44	2
54	1	3	308	267	38	—
55	1	3	329	277	52	—
56	1	4	328	285	42	1
57	1	4	332	287	45	—
58	1	4	338	299	39	—
59	1	4	316	273	42	1
60	1	4	336	293	43	—
61	1	4	351	304	45	2
62	1	4	315	282	33	—
63	1	4	329	298	31	—

<資料=滝川市ほか2町衛生施設組合>

